

中期経営計画(2022年度～2024年度)

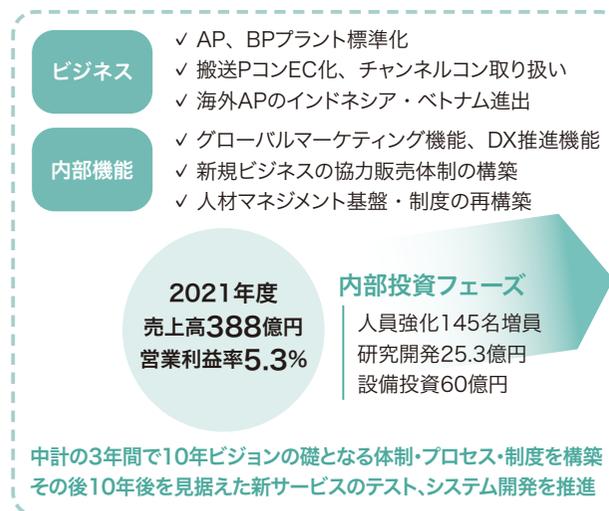
2022年度にスタートした中期経営計画は、2030年ビジョンの実現に向けた「内部投資フェーズ」と位置付け、体制・プロセス・制度の構築を進めています。人的資本の強化、環境貢献製品の開発やM&Aの実施、新たなコア技術の獲得、AIや遠隔技術を活用した新製品の投入等を通じて企業価値の向上を図ります。

中期経営計画施策の進捗

2023年度は、事業拡大に向けた大幅な人員増加を図るとともに、新人事制度の導入や組織変更に着手しました。国内AP関連事業では脱炭素化サポートが順調に進捗しました。遠隔化・自動化に関しても成果が見られました。海外AP関連事業ではグローバル標準プラントの開発に成功しました。BP関連事業においても着実に施策を実施しています。

項目	2022～2023年度累計実績
人員強化 	<ul style="list-style-type: none"> ● AP事業領域 ● BP事業領域 ● 環境搬送領域 ● 海外 ● 開発 ● モバイルプラント ● その他 <p>▶ 86名増員</p>
研究開発 	<ul style="list-style-type: none"> ● AP事業領域 (海外含む) ● BP事業領域 ● 環境搬送領域 ● その他事業 <p>▶ 11.8億円</p>
設備投資 	<ul style="list-style-type: none"> ● AP関連事業 (2022年度上海、タイ等) 機械、装置費 ● (2022年度) AP、BP関連事業倉庫建設 (2023年度) 新工場建設、機械、装置 (2022、2023年度) ソフトウェア等 ● その他事業 <p>▶ 45.2億円</p>

中期経営計画(2022-2024)



中期経営計画施策の進捗

